

9月14日(日)

第1会場(大村記念ホール)

9:30～10:30 教育講演3

座長：永井 努（昭和医科大学薬学部 病院薬剤学講座／昭和医科大学烏山病院 薬局）

EL3 成人期発達障害の理解と支援

太田 晴久（昭和医科大学発達障害医療研究所）

10:50～11:50 受賞講演

座長：黒沢 雅広（昭和医科大学薬学部 病院薬剤学講座／昭和医科大学烏山病院 薬局）

鍋島学術奨励賞 フレッシュャー学術奨励賞

精神疾患におけるグリア細胞と神経機能の関連

大藪 康平（福岡大学薬学部 医薬品情報学教室）

鍋島学術奨励賞 ヤング学術奨励賞

精神科薬剤師による臨床疑問の抽出と研究への展開：治療継続とリカバリーの視点から

荒木 遥菜（藤田医科大学病院 薬剤部）

学術奨励賞（論文賞）

保険薬局での精神疾患患者への服薬指導及び病院との情報共有に関する現状調査

松村 俊希（埼玉医科大学病院 薬剤部）

13:20～14:50 シンポジウム7

座長：中田 裕介（合資会社中田薬店 ゆう薬局）

鈴木 弘道（アルテ薬局大串店）

2025年を迎えた今、「にも包括」の進捗を総括する

SY7-1 「にも包括」における薬剤師への期待

池田 大輔（厚生労働省老健局老人保健課）

SY7-2 薬局の立場から見た「にも包括」の実践と今後の展望 ～地域に根ざした服薬支援の現場から～

神林 志穂（クオール薬局福島東店）

SY7-3 「にも包括」の広がりとはと病院薬剤師の専門性 ー多職種連携の中での存在価値を再考するー

中村 友喜（三重県立こころの医療センター 診療技術部/感染管理室）

座長：吉尾 隆（公益財団法人住吉偕成会住吉病院）

- EL4 うつ病の認知行動療法に関する最近の話題：リカバリーを軸にした見立てと関わり
菊地 俊暁（慶應義塾大学医学部 精神・神経科学教室）

第2会場（1号館 5F 1501）

8:30～9:20

モーニングセミナー

（共催：ヤンセンファーマ株式会社/住友ファーマ株式会社）

座長：滝澤 理貴（社会医療法人 函館博栄会 函館渡辺病院）

～薬剤師が自信をもってLAIを紹介するためには？～

MS-1 チームで取り組むLAI普及活動

山田 雅彦（医療法人社団更生会こころホスピタル草津）

MS-2 はじめてみよう！薬剤師によるLAI導入指導

辛島 昌秀（茨城県立こころの医療センター）

12:00～13:00

ランチョンセミナー 3

（共催：大塚製薬株式会社）

座長：黒沢 雅広（昭和医科大学 薬学部 病院薬剤学講座/昭和医科大学 烏山病院 薬局）

LS3 アルツハイマー型認知症におけるアジテーションの理解と対応

～「気づき・つなぎ・支える」薬剤師に今求められている役割～

深澤 隆（医療法人青仁会青南病院、はちのへ認知症疾患医療センター）

9:30 ~ 11:00 シンポジウム5

座長：伊東 俊雅（東京女子医科大学附属足立医療センター 薬剤部、日本緩和医療薬学会理事）
保田 和哉（宮崎大学医学部附属病院 薬剤部）

日本緩和医療薬学会・日本精神薬学会合同シンポジウム

SY5-1 精神科病院に入院したがん患者で精神症状コントロールに貢献できた症例
～がん治療に携わる医療従事者と精神領域に携わる医療従事者との情報共有～
加藤 剛（医療法人社団幸悠会 薬剤部）

SY5-2 患者の『生きる・生きる』を支えるトータルペインコントロール
鈴木 順子（北里大学、一社）日本緩和医療薬学会、
一社）全国薬剤師・在宅療養支援連絡会）

SY5-3 がん治療に伴う認知機能障害“ケモブレイン”とは何か
中川 貴之（和歌山県立医科大学薬学部 病院薬学研究室、
和歌山県立医科大学附属病院 薬剤部）

12:00 ~ 13:00 ランチョンセミナー 4

（共催：エーザイ株式会社）

座長：尾鳥 勝也（北里大学薬学部／北里大学病院薬剤部）

LS4 抗アミロイドβ抗体療法の実臨床
～レカネマブの治療経験と多角的考察～
竹内 文一（小田原市立病院 心身医療科）

9:30 ~ 11:00 シンポジウム6

座長：井手 健太（産業医科大学病院 薬剤部）
清水 善仁（金沢医科大学病院）

EGUIDE プロジェクト presents
「新ツール“ガイドライン一致率”を試してみた！ 実践事例から学ぶ可能性」

SY6-1 EGUIDE プロジェクトの概要

井手 健太（産業医科大学病院 薬剤部、国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所 精神疾患病態研究部）

SY6-2 ガイドライン一致率の作成と研究報告

斉藤 善貴（北里大学医学部 精神科学）

SY6-3 ガイドライン一致率を医師が臨床で使ったら

川俣 安史（獨協医科大学 精神神経医学講座）

SY6-4 ガイドライン一致率を薬剤師が臨床で使ったら

嶋村 悠実（岩手医科大学附属病院 薬剤部）

13:20 ~ 14:50 ワークショップ4

WS4 薬原性錐体外路症状評価尺度 (DIEPSS) トレーニング

企画運営者&座長：谷藤 弘淳（こだまホスピタル 薬剤部）

講師：稲田 俊也（医療法人社団双和会トップヒルズクリニック）

集計用PC操作：鈴木 昭雄（秋田緑ヶ丘病院 薬剤部）

会場運営リーダー：小林 聖子（千歳篠田病院 薬局）

9:00 ~ 11:00 ワークショップ3

WS3 精神薬学に関連する研究をやってみよう

とりまとめ・講義：百 賢二（昭和医科大学 統括薬剤部/薬学部 病院薬剤学講座 臨床研究部門）

ファシリテーター：関本 司（長谷川病院）

小林 聖子（千歳篠田病院 薬局）

長浜 恭史（公益財団法人 西熊谷病院）

13:20 ~ 15:20 ワークショップ5

WS5 薬剤師のためのEGUIDEプロジェクトワークショップ

企画運営者：井手 健太（産業医科大学病院 薬剤部）

清水 善仁（金沢医科大学病院）

企画運営者、ファシリテーター：

今井 康太（東京大学医学部附属病院 薬剤部）

嶋村 悠実（岩手医科大学附属病院 薬剤部）

徳谷 晃（兵庫医科大学病院 薬剤部）

ファシリテーター：大藪 康平（福岡大学薬学部 医薬品情報学）

下山 航平（東邦大学医療センター大森病院 薬剤部）

寺澤 美穂（信州大学医学部附属病院 薬剤部）

長谷川 尚美（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所 精神疾患病態研究部）

麻那古 信之（大阪大学医学部附属病院 薬剤部）

稲田 健（北里大学医学部 精神科学）

斉藤 善貴（北里大学医学部 精神科学）

古郡 規雄（獨協医科大学 精神神経医学講座）